



## Cloning Vector pTS1 DNA

Code No. 300-10123

## 保存:

-20°C 保存

## 製品説明:

クローニングベクターpTS1 DNA は、マルチクローニング部位(MCS)をはさんだ両側に T3 および T7 プロモーターを配しているため、T3 または T7 RNA ポリメラーゼによる *in vitro* 転写反応の鑄型調製に使用できます。

pTS1 は、pUC 由来の多コピープラスミドであり、アンピシリンの耐性遺伝子を含みます。また、β-ガラクトシダーゼをコードする *E. coli lacZ' α* 遺伝子内にマルチクローニング部位(MCS)が導入されています。特定の宿主大腸菌(JM109 など)と組み合わせて使用すると、*lacZ* 遺伝子の α 相補性を利用した青/白コロニーによる組換え体の選別が可能です。

## 製品内容:

構成品	容量
Cloning Vector pTS1 DNA	10 μg

## 起源:

Plasmid pTS1 を保持した *E. coli* JM109

## 形状:

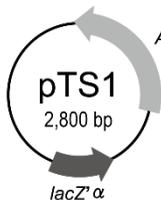
10 mM Tris-HCl (pH 8.0), 1 mM EDTA

## 品質試験:

- 制限酵素切断試験
- ヌクレアーゼコンタミ試験
- 形質転換試験

本品は、試薬(試験研究用)として販売しているものです。医薬品の用途には使用しないで下さい。

## pTS1 DNA マルチクローニングサイトの制限酵素地図



*Amp<sup>r</sup>*: アンピシリン耐性遺伝子  
*lacZ' α*: β-ガラクトシダーゼ α-断片の遺伝子  
 MCS: マルチクローニングサイト

## 推奨プライマーの塩基配列

- ◎ T3 promoter primer  
5' - ATTAACCCCTCACTAAAGGGA - 3'
- ◎ T7 promoter primer  
5' - TAATACGACTCACTATAGGG - 3'

